

総合工学委員会 エネルギーと科学技術に関する分科会
ハイパワーレーザー技術と高エネルギー密度科学小委員会
(第 25 期・第 1 回)

議事要旨

日時：2021 年 6 月 4 日 13:00 - 15:00

会場：オンライン遠隔会議（主会場：大阪大学レーザー科学研究所）

出席者： 疇地 宏、犬竹 正明、植田 憲一、兒玉 了祐、近藤 駿介、齋藤 公児、笹尾 真実子、松尾 由賀利、三間 罔興、吉田 善章、和田 元、岩田 夏弥、大森 達夫、加藤 義章、河内 哲哉、小林 洋平、野崎 光昭、米田 仁紀、阪部 周二（オブザーバー）、宮寺 晴夫（オブザーバー）

議事 1：小委員会の設置について

三間委員より、過日開催の分科会に資料 1 に基づき本小委員会の設置を提案し、委員の増加も含めて承認されたとして、その設置目的と審議事項、並びに資料 2 に掲載の 21 名で本小委員会を構成する旨の説明があった。本日オブザーバーとして参加されている 2 名は、現在進めている事務手続きが完了次第委員となる。

議事 2：役員の選出と委員の自己紹介

近藤委員が委員長に、犬竹委員が副委員長に、三間委員と岩田委員が幹事に選出された。その後、出席者による自己紹介がなされた。

議事 3：議事要旨の委員長一任について

この委員会の議事要旨については幹事が原案を作成し、各委員の意見を聞いた後、取りまとめることとし、取りまとめは委員長に一任することが承認された。

議事 4：小委員会委員間のメールアドレス共有について

小委員会委員間でメールアドレスを共有することが承認された。

議事 5：2020.6.16 提言（資料 3）について

前期において取りまとめ学術会議から公表された提言「パワーレーザー技術と高エネルギー密度科学の量子的飛躍と産業創成」（資料 3）について近藤委員長、三間委員より作成経緯が説明された後、同提言の「2. 現状と課題」の項目(1)-(4)の執筆を担当した委員から各項目の概要が説明された。

議題 6：今後の活動方針とスケジュール

委員長より、第 1 回会合であるから、今後、本小委員会は、資料 1 に示された審議事項を議論し

ていくとして、その目的、誰に何を訴えるべく審議し、結果を取りまとめるかをまずは議論してはいかがと諮られ、続いて三間委員よりその取りまとめの参考にと用意された資料 4, 5, 6 について説明があった。

続いてハイパワーレーザー技術と高エネルギー密度科学に関して自由な意見交換がなされ、資料から読み取れる国際動向や国内の産学官の動きを踏まえ、それぞれが学術および産業技術において多様な広がりを持って今後とも進化することに対する期待と展望が開陳され、引き続き多面的な議論を進め、社会的要請や政府の施策も考慮し、その実現に向けての科学技術の発展と人材育成に係る戦略的目標がどうあるべきかについて議論を深めていくことが重要であることを委員間で共有した。そして、そうしたことについて多くの分野と共有できるよう、資料 3 の提言の内容を発展させハイパワーレーザー技術と高エネルギー密度科学に関する多くの分野の取り組みを体系化するロードマップを作成する方針が確認された。

議題 7：今後の予定

次回の第 2 回小委員会は、8 月上旬に開催し、議題 6 で出された意見を踏まえて、ロードマップと報告書の作成と関連する資料収集について議論することになった。

配布資料

- (資料 1) 小委員会提案書
- (資料 2) 小委員会委員名簿
- (資料 3) 日本学術会議 総合工学委員会 エネルギーと科学技術に関する分科会
提言「パワーレーザー技術と高エネルギー密度科学の量子的飛躍と産業創成」
- (資料 4) これまでの学術会議関連報告
(理工学分野における科学・夢ロードマップ 2011, 2014 など)
- (資料 5) 海外の関連報告
- (資料 6) 学会、産業界、省庁の各種委員会等との連携